

---

# 生きるとは

さかもと

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

生きるとは

### 【Nコード】

N9925G

### 【作者名】

さかもと

### 【あらすじ】

人は周りの噂話や他人の顔色などを気にしながら、過ごしています。本当の自分らしさを抑えながら。

(前書き)

ヒマならちよっと読んでみてください

「人は何の為に生まれ、何の為に生きていくのか…？」そんな問いかけにどれだけの人が確かな答えをお持ちでしょうか。

実際には日々の暮らしに流されるばかりで、『生』についての定義を認識していない人も多いのではないのでしょうか。連日、耳をふさぎたくなる様な報道がされている昨今を、哀しく感じこの度筆を取りました。

命がこの世に生まれ落ちた時、同時に生まれるのが第三者の喜びや笑顔です。シンプルに言えば生まれた理由とは、自分以外の人を喜ばせる為なのではないでしょうか。そして生きる理由とは、その為の一役を社会の中で探し出す事なのではないのでしょうか。

世の中には様々な人がいらっしやいますが、必ず貴方にしか出来ない役割がズバリあると思います。

その役割との出会いに早い遅いもあるでしょう。知人と比較して今の自分に焦ってしまっている方、自分はこのままでいいのか…そんな不安に駆られている人もいらっしやるでしょう。

大切なのは日々の気づきから学び、己を成長させる事を怠らない姿勢だと思えます。周りに翻弄されてはいけません、時が来れば必ず時代から必要とされるものです。同時にそこに楽しみを見出させるかどうかが持続する意味で不可欠な要素となるでしょう、生きることは命を使う事、使命感を持って生きると言うことが、人生の足跡として残るのではないのでしょうか。自分自身の役割が見えたとき、その命の使い道を腹に据え覚悟を持って進めば誰もが何んの為に生まれ何んの為に生きるのかが、ハッキリと見えて来るのでは…と思ったりしています。

(後書き)

御意見御感想などありましたら気軽に御聞かせ下さい

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9925g/>

---

生きるとは

2011年1月12日14時59分発行